

資料編 (連絡先・備蓄等)

布田小避難所運営マニュアル検討委員会

1 関係機関等連絡先

(1) 災害対策本部

組織名	所在	電話	FAX
災害対策本部 (総合防災安全課)	小島町2-35-1	042-481-7346	042-481-7255
災害対策教育部 (教育総務課)	小島町2-36-1	042-481-7465	042-481-6466
ボランティア本部 (社会福祉協議会)	小島町2-47-1	042-481-7693	042-481-6611

(2) 支部

組織名	所在	電話	FAX
神代出張所	西つつじヶ丘3-19-1	042-481-7600	042-490-7512

(3) 関係機関

組織名	所在	電話
調布警察署	国領町2-25-1	042-488-0110
調布消防署	下石原1-16-1	042-486-0119
多摩府中保健所	府中市美好町2-51-1	042-362-2334

(4) 指定避難所

No.	名称	所在	電話
1	第一小学校	小島町1-8-1	042-481-7636
2	第二小学校	国領町4-19-1	042-485-1245
3	第三小学校	上石原2-19-13	042-485-1251
4	八雲台小学校	八雲台1-1-1	042-485-1255
5	富士見台小学校	小島町3-20-1	042-481-7640
6	滝坂小学校	東つつじヶ丘1-4-1	03-3308-5515
7	深大寺小学校	深大寺元町5-16-21	042-485-1265
8	上ノ原小学校	柴崎2-26-1	042-485-1271
9	石原小学校	富士見町1-37-1	042-481-7644
10	若葉小学校	若葉町3-17-5	03-3308-5256
11	緑ヶ丘小学校	緑ヶ丘2-16-1	03-3308-6166
12	染地小学校	染地3-1-81	042-485-1285
13	北ノ台小学校	深大寺北町2-41-1	042-485-1291
14	多摩川小学校	多摩川3-21-1	042-481-7648
15	杉森小学校	染地2-25-4	042-485-1267
16	飛田給小学校	飛田給3-29-1	042-487-2815
17	柏野小学校	深大寺南町1-1-1	042-488-2861
18	国領小学校	国領町8-1-55	042-488-0551
19	布田小学校	染地1-1-85	042-481-7652

No.	名称	所在	電話
20	調和小学校	西つつじヶ丘4-22-6	042-485-4818
21	調布中学校	富士見町4-17-1	042-482-0275
22	神代中学校	佐須町5-26-1	042-482-0171
23	第三中学校	染地3-2-7	042-482-0293
24	第四中学校	若葉町3-15-1	03-3308-1175
25	第五中学校	上石原3-27-1	042-484-1311
26	第六中学校	国領町3-8-23	042-485-5276
27	第七中学校	八雲台2-16-1	042-487-4521
28	第八中学校	仙川町2-15-2	03-3309-4131
29	大町スポーツ施設	菊野台3-27-40	042-442-6020
30	都立神代高等学校	若葉町1-46	03-3300-8261
31	都立調布北高等学校	深大寺北町5-39-1	042-487-1860
32	都立調布南高等学校	多摩川6-2-1	042-483-0765

(5) 二次避難所

No.	組織名	所在	電話
1	金子地域福祉センター	西つつじヶ丘4-43-3	042-485-5888
2	西部地域福祉センター	上石原2-15-6	042-486-1600
3	調布ヶ丘地域福祉センター	調布ヶ丘3-58-2	042-487-7753
4	染地地域福祉センター	染地3-3-1	042-483-5578
5	緑ヶ丘地域福祉センター	緑ヶ丘2-18-49	03-3326-4861
6	菊野台地域福祉センター	菊野台1-38-1	042-481-5641
7	富士見地域福祉センター	富士見町4-15-6	042-483-9652
8	下石原地域福祉センター	下石原3-72-1	042-481-7683
9	入間地域福祉センター	入間町1-13-2	03-3309-4996
10	深大寺地域福祉センター	深大寺北町2-40-1	042-480-8725

(6) 災害拠点病院

No.	名称	所在	電話
1	東京慈恵会医科大学付属第三病院	狛江市和泉本町 4-11-1	03-3480-1151
2	杏林大学医学部付属病院	三鷹市新川 6-20-2	0422-47-5511

(7) 給水拠点

No.	名称	所在	災害時配水量
1	深大寺浄水場	深大寺南町 5-56-1	9,900 m ³
2	上石原浄水場	上石原 1-34-7	1,120 m ³
3	西町給水所	西町 717	5,900 m ³
4	仙川浄水場	仙川町 3-6	320 m ³
5	調布市役所 (たづくり西側)	小島町 2-35-1	200t/日

(8) 大震災時における広域避難場所

広域避難場所	避難地面積 (㎡)	避難区域	最遠 距離 (概算) km	避難人口 (概算) (人)	摘要
調布基地跡地運動広場 及び大沢総合グラウンド 一部	508,000	飛田給1丁目, 上石原1丁目, 下 石原1丁目, 富士見町, 西町, 野 水全域	1.0	17,555	京王線以北
都立神代植物公園及び 自由広場	253,600	小島町1丁目, 調布ヶ丘全域, 布 田1丁目～2丁目, 八雲台全域, 国領町1丁目～2丁目, 深大寺南 町, 深大寺東町, 深大寺北町, 深 大寺元町, 佐須町全域	1.5	53,332	京王線以北
多摩川河川敷(第1区) 周辺(府中市境～多摩 川原橋)	261,900	飛田給2丁目, 飛田給3丁目, 上 石原2丁目～3丁目, 下石原2丁 目, 下石原3丁目一部, 多摩川1 丁目～2丁目	1.3	18,146	京王線以南 鶴川街道以西
多摩川河川敷(第2区) 周辺(多摩川原橋～二 ヶ領堰)	241,980	下石原3丁目一部, 多摩川3丁目 ～7丁目, 小島町2丁目, 小島町 3丁目, 布田4丁目, 布田5丁目	1.3	22,812	京王線以南
多摩川河川敷(第3区) 周辺(二ヶ領堰～狛江 市境)	247,800	布田3丁目, 布田6丁目, 国領町 3丁目～8丁目, 染地全域	1.3	35,552	
市立調和小学校周辺	48,393	柴崎全域, 菊野台1丁目 西つつじヶ丘1丁目～3丁目	1.0	16,126	京王線以北
市立神代中・上ノ原小学 校周辺	69,700	柴崎全域, 菊野台1丁目 西つつじヶ丘1丁目～3丁目	1.3	17,531	
市立緑ヶ丘小学校周辺	53,465	柴崎全域, 菊野台1丁目 西つつじヶ丘1丁目～3丁目	1.3	11,275	
NTT東日本研修センタ ーグラウンド	15,000	入間町全域	0.8	7,443	
市立第4中・若葉小学校 周辺	31,220	若葉町全域, 仙川町1丁目	0.9	8,921	
合計	1,731,058			208,693	

(9) 災害時要援護者施設(市施設)

施設名	所在地	建築面積	構造	施設内容	一時 収容 人員 (人)	給 食 能 力
		電話				
金子地域福祉センター	西つつじヶ丘 4-43-3	634 m ² 485-5888	鉄筋コンクリート 2階建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	90	有
西部地域福祉センター	上石原 2-15-6	453 m ² 486-1600	鉄筋コンクリート 平屋建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	55	有
調布ヶ丘 地域福祉 センター	調布ヶ丘 3-58-2	550 m ² 487-7753	鉄筋コンクリート 平屋建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	84	有
染地地域福祉センター	染地 3-3-1	192 m ² 483-5578	鉄筋コンクリート 1階部	和室・洋室・ボランティア ア室	63	有
緑ヶ丘地域福祉センター	緑ヶ丘 2-18-49	487 m ² 03-3326-486 1	鉄筋コンクリート 平屋建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	75	有
菊野台地域福祉センター	菊野台 1-38-1	567 m ² 481-5641	鉄筋コンクリート 2階建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	69	有
富士見地域福祉センター	富士見町 4-15-6	499 m ² 483-9652	鉄筋コンクリート 平屋建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	62	有
下石原地域福祉センター	下石原 3-72-1	508 m ² 481-7683	鉄筋コンクリート 平屋建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	63	有
入間町地域福祉センター	入間町 1-13-2	814 m ² 03-3309-499 6	鉄筋コンクリート 2階建	和室・洋室 身障者トイレ	125	有
深大寺地域福祉センター	深大寺北町 2-40-1	595 m ² 480-8725	鉄筋コンクリート 2階建	和室・洋室・ボランティア ア室・身障者トイレ	69	有
深大寺老人憩いの家	深大寺元町 2-17-30	330 m ² 486-5616	鉄筋コンクリート 平屋建	和室・浴室・厨房	40	有
授産場 希望の家	富士見町 2-16-33	911 m ² 481-7700	鉄筋コンクリート 2階建	会議室・障害者トイレ 作業室・食堂	40	無
第二希望の家	入間町 1-13-2	199 m ² 03-3305-773 7	鉄筋コンクリート 2階建	作業室・障害者トイレ	30	無

※ 布田老人憩いの家については、木造建物であることから、地域防災計画では、収容施設として表示しない。

(10) 一時収容可能施設(市施設)

施設名	所在地	建築面積	構造	施設内容	一時収容可能人員(人)	給食能力
		電話				
グリーンホール	小島町 2-47-1	7,288 m ² 481-7611	鉄筋コンクリート	ホール 小ホール	1,500	有
総合福祉センター	小島町 2-47-1	5,740 m ² 481-7613	鉄筋コンクリート		500	有
文化会館たづくり	小島町 2-33-1	3,916 m ² 441-6111	鉄筋コンクリート		1,000	無
市民センター	小島町 2-36-1	1,200 m ² 481-7626	鉄筋コンクリート	集会室 会議室	350	無
下布田保育園	布田 2-27-4	594 m ² 481-7668	鉄筋コンクリート		160	有
金子保育園	西つつじヶ丘 4-16-7	679 m ² 483-4410	鉄筋コンクリート		185	有
上石原保育園	上石原 2-8-3	1,084 m ² 484-0234	鉄筋コンクリート		200	有
第五保育園	国領町 3-12-1	531 m ² 484-2200	鉄筋コンクリート		145	有
神代保育園	西つつじヶ丘 1-40-5	545 m ² 485-3103	鉄筋コンクリート		150	有
宮の下保育園	上石原 3-34-10	591 m ² 486-5682	鉄筋コンクリート		160	有
富士見保育園	富士見町 2-3-26	616 m ² 481-7671	鉄筋コンクリート		170	有
東部保育園	若葉町 1-29-21	590 m ² 03-3307-208 1	鉄筋コンクリート		160	有
つつじヶ丘 児童館ホール	西つつじヶ丘 3-19-1	389 m ²	鉄筋コンクリート	ホール	100	無
つつじヶ丘児童館	〃	214 m ²	鉄筋コンクリート		64	無
東部児童館	若葉町 1-29-21	462 m ² 複合施設のため延べ床面積	鉄筋コンクリート		130	無
国領児童館	国領町 3-8-15	656 m ²	鉄筋コンクリート		180	無
多摩川児童館	多摩川 5-1-2	617 m ²	鉄筋コンクリート		170	無
深大寺児童館	深大寺東町 5-14-1	291 m ²	鉄筋コンクリート		160	無
富士見児童館	富士見町 1-8-1	595 m ²	鉄筋コンクリート		160	無

施設名	所在地	建築面積	構造	施設内容	一時収容可能人員(人)	給食能力
		電話				
佐須児童館	佐須町 4-42-2	587 m ² 複合施設のため延べ床面積	鉄筋コンクリート	障害者 トイレ	150	無
西部児童館	上石原 3-21-6	821 m ²	鉄筋コンクリート		220	無
緑ヶ丘児童館	緑ヶ丘 2-20-16	360 m ²	鉄筋コンクリート		155	無
調布ヶ丘児童館	調布ヶ丘 2-36-1	598 m ²	鉄筋コンクリート	障害者 トイレ	160	無
染地児童館	染地 2-41-12	386 m ²	鉄筋コンクリート	障害者 トイレ	160	無

※ 一時収容可能施設(市施設)については、小・中学校への避難路が一時的に通行が不可能、また、火災等によって避難路が一時的に遮断された時の避難施設であり、避難した住民はできるだけ早期に近隣の小・中学校へ安全の確認をして移動するための待機施設として計画する。






※ 小・中学校及び要援護者対策施設等の収容者数が計画数を上回った場合には、対策本部において上記施設の開放を検討し、早期に開放を行う。


※ 障害者・高齢者等で一時収容施設になじめない人のために、市内の高齢者福祉施設、障害福祉施設の一時的な利用ができるよう今後調整していく。

2 備蓄品一覧(写真付)

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
1	避難所設置用物資	ヘルメット	5 個		
2	避難所設置用物資	初動要員用安全靴	5 足		スニーカータイプ ※踏みぬき防止機能なし ・サイズ 26cm×2 ・サイズ 27cm×3
3	避難所設置用物資	袖机	1 脚		・体育館の鍵 ・筆記用具 ・避難者名簿用紙 ・貼紙用紙等 ・初動要員用ベスト
4	避難所設置用物資	ハンドマイク	1 個		単3電池×8本使用
5	避難所設置用物資	懐中電灯 ラジオ付懐中電灯	7 個		懐中電灯×2 ラジオ付×5

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
6	避難所設置用物資	コードリール	2 個		4口 30m巻
7	避難所設置用物資	投光器	3 機		
8	避難所設置用物資	組立式リヤカー	1 台		
9	避難所設置用物資	養生テープ (体育館内区分け用)	30 巻		※はがす際に、跡が残らずきれいにはがせるテープです。
10	避難所設置用物資	ホワイトボード代用伝言シート	1 本(25 枚)		ボードマーカー入り

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
11	避難所設置用物資	脚立	1台		
12	避難所設置用物資	ブルーシート	100枚		1枚の大きさ 3.6m×5.4m
13	救助物資	工具類	1セット		<ul style="list-style-type: none"> ・スコップ(剣先) ・つるはし ・バール ・ワイヤカッター ・のこぎり
14	救助物資	バール(大)	1本		鋼鉄製 長さ 1.2m 直径 3cm
15	救助物資	ジャッキ	1個		油圧パンタグラフ式 能力:850kg 最低高さ:115mm 最高高さ:375mm

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
16	救助物資	救助用ロープ	2本		50m巻き
17	救助物資	担架	1個		
18	救助物資	三角巾	160枚		
19	救助物資	救急箱(応急医療品)	2セット		<ul style="list-style-type: none"> ・添え木 ・包帯 ・ガーゼ ・綿棒 ・脱脂綿 ・止血バンド ・はさみ
20	食料関係物資	アルファ米 「山菜おこわ」	6,000食		<p>1箱 50食分</p> <p>※アレルギー対応食 「わかめごはん」 50食分も有</p>






No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
21	食料関係物資	哺乳びん	25本		
22	食料関係物資	粉ミルク	16缶		商品名 ほほえみ, はぐくみ
23	食料関係物資	炊出し釜(中学校のみ)	2台		
24	食料関係物資	手付紙コップ	2,000個		
25	食料関係物資	スプーン	600本		乳幼児・要配慮者用






No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
26	食料関係物資	ろ水機 (プール水を飲料水にろ過)	1台		手動式
27	食料関係物資	ろ水機用 浄水カートリッジ	3セット		
28	ライフライン代用品	発電機	1機		HONDA EB900(900w)
29	ライフライン代用品	ガソリン缶詰(8L)	8缶		※缶切り付属 左はエンジンオイル缶
30	ライフライン代用品	ガソリン携行缶 (灯油入り)	1缶		20リットル用

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
31	ライフライン代用品	乾電池	460本		単1×60本 単2×40本 単3×360本
32	ライフライン代用品	ローソク	240本		マッチ入り
33	ライフライン代用品	固形燃料	300個		商品名 ホワイトベア, テンポ
34	ライフライン代用品	カセットコンロ	7個		ボンベは別地で一括保管 (高温環境での破裂危険のため)
35	ライフライン代用品	ロンテナ (配水用容器)	190個		水量 10リットル用

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
36	ライフライン代用品	組立水槽	1個		水量1トン用 写真は組立て後イメージ 図
37	生活関連物資	毛布	400枚		
38	生活関連物資	アルミ製救急シート (毛布代用)	400枚		
39	生活関連物資	肌着セット (男用・女用)	各 400枚		・Tシャツ ・ブリーフ ・靴下 ・タオル
40	生活関連物資	子供用オムツ	362枚		商品名 メリーズ Mサイズ Lサイズ ビッグサイズ

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
41	生活関連物資	大人用オムツ	258 枚		商品名サルバDパンツ M~Lサイズ L~LLサイズ
42	生活関連物資	衛生用品	720 個		商品名 ロエ
43	生活関連物資	車いす	1 台		
44	生活関連物資	要配慮者用床マット (一部中学校のみ)	200 枚		
45	生活関連物資	石鹸	120 個		商品名 ミューズ

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
46	生活関連物資	ごみ袋	1,000 枚		半透明 L サイズ(45ℓ)×500 枚 M サイズ(20ℓ)×500 枚
47	生活関連物資	携帯トイレ	800 個		商品名 凍固・衛生袋セット (平成24年度更新)
48	生活関連物資	組立トイレ	4 台		商品名 ベンクイック
49	生活関連物資	トイレトーパー	48 個		商品名 コアトル 1 巻き長さ 130m(業務用)
50	生活関連物資	石油ストーブ (接触防護柵)	1 基		

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
51	生活関連物資	ガソリン携行缶	1 缶		中身は空
52	生活関連物資	マスク	2400 枚		商品名 フルガードマスク (1箱40枚×60箱)
53	袖机中身	体育館の鍵	1 個		青色ストラップ付ケース
54	袖机中身	筆記用具	1 ダース		消しゴム入り
55	袖机中身	初動要員用ベスト	5枚		青色に黄色文字

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
56	袖机中身	はさみ, カッター	各 2 個		
57	袖机中身	避難者名簿用紙	800 枚		(茶封筒内)
58	袖机中身	危険表示札	10 枚		赤色紙
59	袖机中身	立入禁止札	10 枚		黄色紙
60	袖机中身	女性専用表示札	4 枚		桃色紙 裏面に貼付場所の説明

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
61	袖机中身	トイレ状態表示札1	10枚		青色紙
62	袖机中身	トイレ状態表示札2	10枚		黄色紙
63	袖机中身	トイレ状態表示札3	10枚		黄色紙
64	袖机中身	トイレ状態表示札4	10枚		桃色紙
65	袖机中身	要配慮者・支援者等 識別用カラーテープ	各1個		ピンク・黄色

No.	分類	備蓄品名	数量	写真	備考
66	袖机 中身	マジック(黒・赤)	各1本		
67	袖机 中身	冊子「災害を体験した 子供たち」	1冊		

平成 25 年 6 月現在

※備蓄食料アルファ米の原材料<平成 26 年 3 月現在>

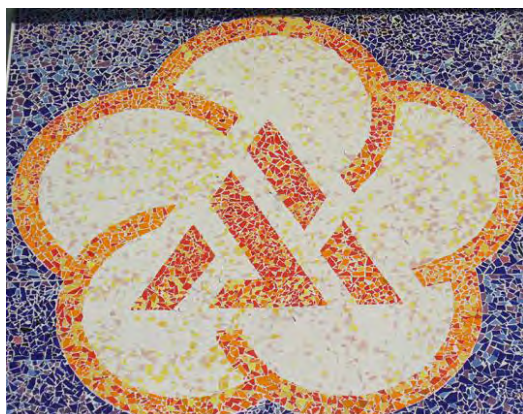
※更新により製品メーカーが変更になる可能性があります。

「山菜おこわ」 尾西食品株式会社

もち米(国産), うち米(国産), 具(わらび・ぜんまい・えのき茸・細竹・ふき・きくらげ), 食塩, かつお節, みりん, 醤油, かつお節エキス, ぶどう糖, かにエキス, 調味料(アミノ酸等), 甘味料(ステビア), 香料, 酸味料,
(原材料の一部に小麦を含む)

「わかめご飯」 アルファ食品株式会社

うち米(日本), わかめ, 食塩, 砂糖, 鰹節エキス
※平成20年度に厚生労働省の省令により, 表示義務(えび, かに, 小麦, そば, 卵, 乳, 落花生)及び表示奨励(あわび, いか, いくら, オレンジ, キウイフルーツ, 牛肉, くるみ, さけ, さば, ゼラチン, 大豆, 鶏肉, バナナ, 豚肉, まつたけ, もも, やまいも, りんご)とされている特定原材料等を使用しておりません。



資料編(様式)

【様式1】

避難所開設チェックリスト

日時： _____

避難施設名： _____

項目	緊急対応	確認	摘要
1 施設の安全確認	建物周辺の地割れ，液状化	<input type="checkbox"/>	安全確認が完了するまで避難者を入所させない。
	建物の傾き	<input type="checkbox"/>	
	火災の発生，ガス漏れ	<input type="checkbox"/>	
	建物の亀裂	<input type="checkbox"/>	
	窓ガラス等の落下物	<input type="checkbox"/>	
	自動車乗入れの規制	<input type="checkbox"/>	
2 避難者受入スペースの確保・指定	事前計画に基づく安全な部屋の確保・誘導	<input type="checkbox"/>	
	室内の散乱物等の処理（避難者への協力依頼）	<input type="checkbox"/>	
3 避難所運営本部の設置	施設管理者等と活動場所の安全確認	<input type="checkbox"/>	
4 ライフラインの確認	電気の使用可否	<input type="checkbox"/>	無線の使用可否
	電話・FAXの使用可否	<input type="checkbox"/>	
	放送設備の使用可否	<input type="checkbox"/>	
	給排水の使用可否	<input type="checkbox"/>	
	避難者からの情報収集（道路状況等）	<input type="checkbox"/>	
5 災害対策本部への報告	電話・FAX・無線等による災害対策本部への連絡（場合によっては伝令）	<input type="checkbox"/>	
6 避難者の受付・登録	世帯ごとの受付・登録	<input type="checkbox"/>	
7 避難者に対する説明 ・施設の状況 ・避難者スペース	冷静・簡潔な説明	<input type="checkbox"/>	
	避難施設の利用ルールの配付・掲示	<input type="checkbox"/>	
	トイレの使用場所及び火気管理	<input type="checkbox"/>	
	避難者の未登録者への再登録依頼	<input type="checkbox"/>	
8 備蓄品の確認	食料品，資器材の確認	<input type="checkbox"/>	
9 要望事項の整理	災害対策本部に対する要望事項（人員・物資等）の整理	<input type="checkbox"/>	

チェック者：氏名 _____ 氏名 _____

【様式2】

避難所施設の利用計画（開放スペース）

避難施設名：_____

◎第一次避難スペース		・例) 体育館
福祉避難所		・例) 多目的室
第二次避難スペース		・例) _____校舎 _____階 _____教室
避難所運営用	◎受付所	・例) 体育館入口近く
	◎事務所	・例) 受付所近く
	運営本部室	
	◎広報場所	・例) 受付所近く
	会議場所	
	仮眠所（スタッフ用）	
救護活動用	◎救護所	・例) 救護テント等の早期設置
	育児室	
	物資等の保管場所	
	物資等の配布場所	
	特設公衆電話の設置場所	
避難生活用	◎更衣室（兼授乳場所）	
	相談室	
	休憩所	
	調理場（電気調理器具）	
	遊戯場，勉強場所	
屋外	仮設トイレ	
	ゴミ集積場	
	喫煙場所	
	物資等の荷下ろし場	
	炊事・炊き出し場	
	仮設入浴場・洗濯・物干場	
	駐輪場・駐車場	
	ペット飼育場所	
【利用しない部屋】 校長室，職員室のほか，保健室や理科室など薬品類等がある特別室		
【予備スペース】 応急遺体安置場所（原則として，避難所には遺体を安置しないが，やむを得ない状況の場合は，避難スペースから隔離した位置とする。）		

◎：避難所開設当初から設けるようにする。

【様式3】

避難所収容者名簿

施設名 _____

配置職員名 _____

世帯主氏名	住 所	家 族 構 成					要医療 人 員	要助産 人 員
		乳 児	幼 児	小学生	中学生	その他		

【様式4】

避難者名簿

避難施設名：_____

入所年月日		年 月 日		住所 電話番号	〒 () -
ふりがな 氏 名		年齢	性別		
世帯主 家族 (ここに避難した人だけ記入)			男・女	家屋の 被害状況	◆ 全壊・半壊・一部破壊 ◆ 断水・停電・ガス停止
			男・女		
			男・女	親族など の連絡先	〒 () -
			男・女		
			男・女	避難・安 否情報	家族の避難・連絡状況など
			男・女		
		男・女			
家族の中で特別な配慮を必要とする方がいる場合、記入してください。 _____					ペットの状況等 ◆ペットの種類・数 ◆同行・置きり・行方不明 ◆その他
安否確認等の問い合わせがあった場合、住所及び氏名を公表してもよいですか。					よい・よくない
退所年月日		年 月 日			
転出先		〒			
電 話					
そ の 他					

※ 内容に変更がある場合は、速やかに管理係に問い合わせ修正してください。

【様式5】

避難所施設被災状況チェックシート

- 判定はA・B・Cで行う。
 【A】安全性に問題なく使用可能【B】散乱物等はあるが使用可能【C】甚大な被害により使用不能
 ○ 点検は、目視により該当する部分について、分かる範囲で行う。

避難施設名： _____

チェッカー： _____

平成 年 月 日

該当施設	区分	判定 [A・B・C]	確認事項	摘要
施設全体	外観		施設周辺の地割れ・液状化傾斜, 亀裂, 落下, 歪み, 破損,	
	屋根			
	柱			
	壁			
体育館 校舎	天井		亀裂, 落下・歪み	
	床			
	窓			
	出入口			
	照明			
廊下	窓		破損・飛散	
階段	シャッター		通行の可否, 開閉状況	
	非常階段			
給食室・調理室	電気		断線, 使用の可否	
	水道		水道管の破損, 漏水	
	ガス		元栓の損傷	
	什器類		転倒・落下・使用の可否	
保健室・実験室	水道		水道管の破損, 漏水	
	薬品類		棚の転倒, 薬品の流出, 容器破損	
手洗い場・便所	水道		水道管の破損, 漏水	
	排水		排水の可否	
プール	給排水, 消毒装置		本体の亀裂, 水道管の破損, 漏水	
校庭	体育固定施設 遊具施設			
その他				

【様式6】

避難所運営組織表

避難施設名： _____

		所属又は住所	氏名	備考	
運 営 本 部	委員長				
	副委員長				
	副委員長				
	総務部	部長			
		副部長			
	管理部	部長			
		副部長			
	情報広報部	部長			
		副部長			
	施設部	部長			
		副部長			
	食料物資部	部長			
		副部長			
	医療衛生部	部長			
副部長					
ボランティア部	部長				
	副部長				

	機関名	氏名等	連絡先	備考
関 係 機 関 等	災害対策本部			
	市職員			
	施設管理者			
	警察署			
	消防署			

【様式7】

避難所状況記録票

避難施設名： _____

発信者名				災害対策本部受信者名			
発信日時		年 月 日		避難所 TEL・FAX			
世帯数		現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)	
内 訳	避難者	世帯		世帯		世帯	
	被災者	世帯		世帯		世帯	
	合計	世帯		世帯		世帯	
人数		現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)	
内 訳	避難者	人		人		人	
	被災者	人		人		人	
	合計	人		人		人	
運 営 状 況	避難者 (班)	編成済み・未編成		地 域 状 況	土砂崩れ	未確認・有り・無し・警戒中	
	避難所運営委員会	設置済み・未設置			ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	
	活動部	編成済み・未編成			道路状況	通行可・通行不可・片側通行・渋滞	
		対 応 状 況				今後の要求・展開	
連 絡 事 項	総 務 部						
	管 理 部						
	情 報 広 報 部						
	施 設 部						
	食 料 物 資 部						
	医 療 衛 生 部						
	ボランティア部						
<p>対処すべき、予見される事項 (水・食料の過不足/物資の過不足/疾病の発生状況/避難所の生活環境/避難者の 雰囲気 など)</p> <p>_____</p> <p>_____</p>							

【様式8】

外 泊 届 出

避難施設名： _____

氏 名 <small>がな</small>		
外泊期間	月 日	～ 月 日
同 行 者		
緊急の場合の連絡先		

【様式9】

郵便物等受取簿

避難施設名： _____

	受付月日	宛 名	組(生活グループ)	郵便物等の種類	受取月日	受取人
1	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
2	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
3	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
4	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
5	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
6	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
7	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
8	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
9	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		
10	月 日			葉書・封書・小包	月 日	
				その他 ()		

※ 管理部の担当者は、「受付月日」～「郵便物等の種類」欄を記入します。

※ 受取りは、原則として各組ごとに代表者が取りに来ることとし、代表者には「受取月日」と「受取人」欄に記入してもらいます。

※ 本人に直接渡す必要がある郵便物等は、組の代表者へその旨を伝え、本人に受け取りに来てもらい、「受取月日」と「受取人」欄に記入してもらいます。

【様式10】

取材受付票

受付日時	月 日 時 分		
退所日時	月 日 時 分	避難施設名： _____	
代表者	社名		氏名
	連絡先（住所・電話番号）		
同行者	社名		氏名
取材目的			
放送・掲載予定等			
避難所側立会者	(名刺貼付)		
特記事項			

【様式11】

食料・物資要望票

(各班長 → 食料物資部)

避難施設名： _____

	要望提出日時	年	月	日	時	分
	要望品名・摘要・数量ほか					
	品名	摘要(サイズ・性別等)			数量	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 1行に1品, サイズごとに記入してください。

【様式12】

食料依頼票

避難施設名：_____

避 難 所	依頼日時	年 月 日 時 分				
	避難所名			電 話		
	住 所			FAX		
	担当者名			役職名		
	依頼 数	避難者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		在宅被災者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		合 計	食		(内) 軟らかいもの	食
	その他の依頼内容					
	災 害 対 策 本 部	受信日時	年 月 日 時 分			
		受信者名			役職名	
処理日時		年 月 日 時 分			処理担当者	
配 送 数		避難者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		在宅被災者用食料	食		(内) 軟らかいもの	食
		合 計	食		(内) 軟らかいもの	食
発注業者					電 話	
					FAX	
配送業者					電 話	
					FAX	
到達確認時間	年 月 日 時 分			処理担当者		
伝達事項等						

【様式13】

物資依頼票

避難施設名：_____

避難施設記入欄				災害対策本部記入欄		
依頼日時	月 日 時 分			受信日時	月 日 時 分	
避難所名				受信者名		
避難所住所				処理者名		
				発注業者名		
担当者名				電話・FAX		
役職名				発注日時	月 日 時 分	
電話・FAX				伝票No.		
品 名		サイズ・性別等	数量	出荷数量	個 口	備 考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
					個口合計	

※ 食料・物資部は、受領時に「物資受払簿」に記入してください。

配達担当者記入欄				避難所受領サイン
出荷日時	月 日 時 分			
配達者名			電話・FAX	
配達日時	月 日 時 分			

【様式14】

食料・物資受払簿

避難施設名：_____

受入日	品名	数量 (単位)	伝票No.	送付元	払出日	数量 (単位)	確認者	備考
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			
/					/			

※ 食料・物資等の受払い時に記載します。

避難施設名： _____

食 料						物 資					
日 付	/	/	/	/	/	日付	/	/	/	/	/
長期保存食品	アルファ米					生活用品	タオル				
	レトルト米						ティッシュペーパー				
	インスタント面						トイレットペーパー				
	缶詰め						石鹸				
	クラッカー						歯磨きセット				
	米						シャンプー				
							生理用品				
炊出し用食品	麺類					清掃用品	紙おむつ(大人)				
	もち						紙おむつ(乳児)				
	野菜						洗剤				
	果物										
	砂糖						雑巾				
							スポンジ				
調味料	塩					台所用品	ごみ袋(大)				
	醤油						ごみ袋(中)				
	酢						掃除用洗剤				
	ソース						ゴム手袋				
	油										
							箸				
飲料水	ミネラル					衣料品	スプーン				
	お茶類						皿				
	ジュース						紙コップ				
							食器用洗剤				
							布巾				
その他	粉ミルク					その他	ラップ				
							下着(男)				
							下着(女)				
							下着(子)				
						下着(乳児)					
						軍手					
確認者						確認者					

※ 確認した日付と在庫数を記載する。

【様式16】

ペット登録台帳

避難施設名： _____

No.	飼育者	登録日	退所日	種類	性別	体格	毛色	ペット名
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							
	氏名： 住所： 電話：							

【様式17】

ボランティア受付票

避難施設名：_____

受入日時 年 月 日 (:)			退所日時 年 月 日 (:)		
氏名	ふりがな ----- -----				
性別	男・女	生年月日	MTSH 年 月 日	年齢	歳
住所				電話	() -
ボランティア経験の有無	有・無	----- -----			
資格・業種・特殊技能等	----- -----				
活動可能期間	月 日 ~ 月 日				
避難所記入欄	活動内容				
	活動時間	: ~ :			
	主たる活動場所				
	活動部・担当者	部 ・			
	特記事項				

※ 太枠内を記入してください。



資料編 (資器材取扱い)

布田小避難所運営マニュアル検討委員会

ろ水機取扱要領

市では災害時の水確保対策として、避難所である各小中学校に震災対策用ろ水機を備蓄しています。大規模災害発生時に学校のプールの水をろ過して、洗面や食器洗い、洗濯用水とする装置です。究極的には飲料水として活用することも想定されます。

※ ろ過能力

手動ポンプ 1時間に1t(1,000ℓ)程度【1人当り1ℓの配給として、1,000人分】

1 準備

① ろ水機本体



② 残留塩素測定セットとピューラックス(左の青いバックの中に入っています)



2 ろ水機の使用法

- ① 吸水管(水を吸い上げるホース)をプールに入れ、浄水の出口にホース(1本又は2本)を取り付ける。



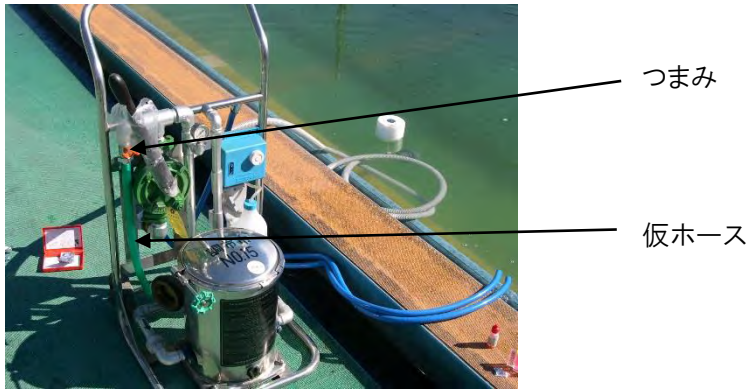
吸水管

浄水ホース

浄水ホース取付口

吸水管取付口

- ② 緑色(又は水色)の仮ホースのつまみを縦にし、ろ水機のレバーを左右に動かす。仮ホースからサビ水をしばらく流し出した後、つまみを横にする。



- ③ ろ水機本体に取り付けてある減菌薬液槽にピューラックス(塩素)を1cm程入れ(線が付いているところまで入れる)、付属のペットボトル保存水を加えて満水にする。



- ④ 減菌薬液槽を定位置に取付ける。
- ⑤ 塩素調整ダイヤルのメモリを回し、暫くろ水機のレバーを左右に動かして水を流す。

塩素の量

夏場のプールの水:メモリ2~3くらい
冬場のプールの水:メモリ4~5くらい



3 水質検査

① 上記で汲み上げてろ過した水を飲むためには、水質検査を実施する。

※ 市のろ水機は原則学校のプールの水をろ過するものであり、井戸水や川の水については使用不可。(学校のプールの水は水道の水を使用しているため)

② 水質検査容器(上記赤い箱の中に入っている)にろ過して出てきた水を入れる。

次に左側の黄色いキャップの容器に錠剤をいれ、右側の赤いキャップの容器に液体5滴くらい入れる。

〔測定結果〕

1 左の筒 → 残留塩素濃度

左側の黄色いキャップのほうは薄いピンク色が適正。色が白いと塩素が足りない。

※ 塩素が足りない場合には塩素のダイアルのメモリを上げてあげて再度測定する。

2 右の筒 → pH 値

右側の赤いキャップのほうは薄い黄色が適正。

黄色 酸性 赤 中性

※ 酸性はお腹をこわしやすい。



4 片付け方

① 吸水管・浄水ホース内の水を抜く。

② 本体内の水を出し切るまで、レバーをこぐ。

③ 本体下部の栓を抜き、傾けながら水を抜く。



2 発電機取扱要

●各部の名称



●使用方法

- 1 燃料キャップを空けてガソリンを入れる。
※この発電機には、混合ガソリン(ガソリンとオイルを混ぜたもの)は使用不可。



- 2 エンジンオイルを入れる。
本体を傾けて、ギリギリまで入れてください。



3 エンジンスイッチをON方向に上げる。



4 スターターロープを引くとエンジンがかかります。



※ エンジンがかかりづらい場合は、チョークレバーを右にスライドさせて、スターターロープを引いてください。

エンジンが始動したら、チョークレバーを左に戻してください。



○連続運転時間

燃料が満タン(3.5ℓ)の場合で、5時間程度の利用ができます。
(使用する電気機器の負荷が小さければ、運転時間は長くなります。)

○使用機器の範囲

- ・750W までの機器(テレビ, 照明機器, パソコン等は使用可能。)
- ・モーターを使用する機器は300W まで(モーターは、動き始めにたくさんの電力が必要です。)

※ 排気ガスが出ますので、必ず屋外に設置してください。

※ 発電機の重さは約30kgあります。運搬時は腰部受傷に注意してください。

3 仮設トイレ(洋式)の組立て方法

- 1 設置予定場所へ持って行く。
(組立て後に移動するのは困難です。)
- 2 梱包を解き, 天板・周囲幕・骨組みを取り出す。

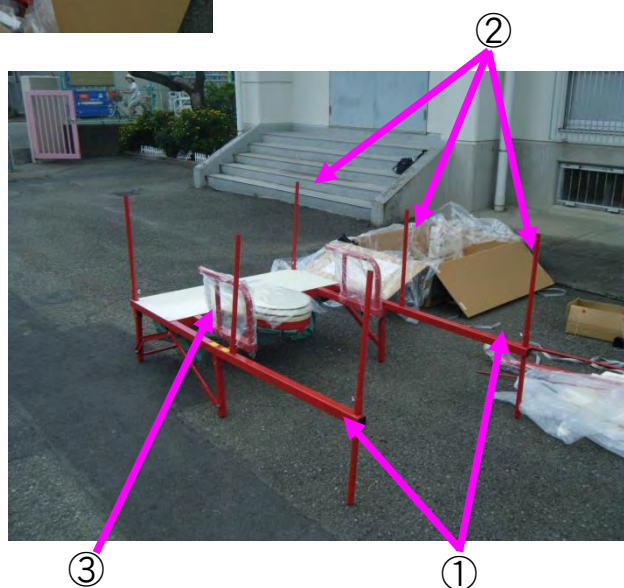


- 3 便座を取り出す。(重いので注意!)



- 4 便座の足を立てて, 便座奥に固液分離装置
(黒いプラスチック製円筒)を取り付ける。

- 4 便座の足を立て, 骨組みを取り付ける。
 - ①テント足部の取り付け。(便座足部に水平に接続)
 - ②支柱を取り付ける。(垂直に6本接続)
 - ③便座手すりの取り付け(垂直に左右各1本)



- 5 支柱の取り付け, 天板の取り付け

- ①入り口側支柱の取り付け
- ②横さんの取り付け

※上部横さんのゴムロープは, 危険なので設定しないでください。

横さんが跳ね上がる危険があります

- ③斜め支柱の取り付け
- ④天板の取り付け



6 幕の取り付け

- ①上部の棧に幕をホックで取り付け。
(左右と後部 計3枚)
- ②幕同士をファスナーで繋げる。



7 完成

排水管を汚水枡に繋げて完成。



この仮設トイレは、「固液分離装置」により便槽内汚物の**液体分のみ**を外に流す仕組みです。

そのため、便槽容量を超えるし尿の処理が可能で、長期間使用できます。
(洋式で4000人分、和式で8000人分 →2ヶ月程度使用可能)

また、「固液分離装置」に滅菌剤を入れることで、環境汚染の心配がなく、清潔に利用できます。